学校番号	1004

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	化学　academia（実教出版）						
副教材等	セミナー 化学基礎＋化学　（第一学習社） チェック＆演習化学（数研出版） フォトサイエンス 化学図録（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本年度は反応速度・平衡、高分子化学の内容が主体になります。まずは文章読解能力が試され、次に構造を調べるための思考やグラフなどの解析、最後に計算能力が試されます。問題の意図を読み取り、どう考えればいいか判断し、早く正確な計算や解答をする。どれも受験や進学後に必要な内容ばかりですので、しっかり確認しながら受講してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
化学に関する事物・現象について、基本的な概念や、原理・法則を理解して観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、化学に関する事物・現象を科学的に探究する技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
化学的な事物・現象を研究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物・現象についての観察や実験などを行うことで、基本的な概念や原理・法則の理解を図るとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	化学的な事物・現象を対象に、探究の過程を通して、情報の収集、仮説の設定、実験の計画と検証、実験データの分析・解釈などの探究の方法を習得している。また、レポートを作成するなど、科学的に探究する力を身に付けている。	化学的な事物・現象に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の変化と平衡	反応の速さとしくみ	a：化学反応の速さの表し方や反応の速さを決める条件について、化学反応が起こるときの仕組みついて理解している。 b：反応速度の表し方及び反応速度に影響を与える要因(濃度、温度、触媒の有無)について化学的に考察し、その考えを説明することができる。 c：反応速度やその影響を与える因子について日常生活や社会に関連させ、探究、考察しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題	ノート・レポート提出 パフォーマンス課題
	物質の変化と平衡	化学平衡	a：可逆反応や化学平衡の移動、水のイオン積、pH、弱酸、弱塩基の電離平衡、溶解度積などについて理解し、化学平衡に関する観察、実験などを行い、その操作や記録などの技能が習得でき、結果から結論を導くことができる。 b：化学平衡の法則について化学的に考察し、その考えを説明することができる。 c：化学平衡が示すさまざまな性質に着目し、規則性を予測しようとし、探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題	ノート・レポート提出 パフォーマンス課題

2学期	高分子化合物	高分子化合物	a:高分子化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち、その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 b: 高分子化合物の性質や反応性が、その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し、いくつかの高分子化合物について具体的に考察することができる。 c: 高分子族化合物の性質や反応について、観察、実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、実験器具の選定や扱い方が身についている。観察、実験の過程や結果から生じる問題や発見した事項について、自らの考えを導き出した、新しい課題を設定することができる。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題	ノート・レポート提出 パフォーマンス課題
	高分子化合物	天然高分子化合物	a:天然高分子化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち、その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 b: 天然高分子化合物の性質や反応性が、その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し、いくつかの天然高分子化合物について具体的に考察することができる。 c: 天然高分子族化合物の性質や反応について、観察、実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、実験器具の選定や扱い方が身についている。観察、実験の過程や結果から生じる問題や発見した事項について、自らの考えを導き出した、新しい課題を設定することができる。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題	ノート・レポート提出 パフォーマンス課題

3学期	高分子化合物	合成高分子化合物	a:合成高分子化合物に関する性質や反応に関する事物・現象に関心をもち、その構造と性質や反応性の関係について意欲的に探究しようとする。また、観察・実験を行い探究しようとする。 b: 合成高分子化合物の性質や反応性が、その構造および結合の状態に特徴づけられる面があることを見出し、いくつかの合成高分子化合物について具体的に考察することができる。 c: 合成高分子族化合物の性質や反応について、観察、実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、実験器具の選定や扱い方が身についている。観察、実験の過程や結果から生じる問題や発見した事項について、自らの考えを導き出した、新しい課題を設定することができる。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題	 ノート・レポート提出 パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度